

絵本

～心のキャッチボール～

12
2012

the
0123

アートチャイルドケア

絵本～心のキャッチボール 2012年12月

- ◎愛 情：読み手と絆を深める
- ◎情 操：絵本が好きになり、豊かな人間性を育む
- ◎知 育：「想像力」「集中力」が育ち、読み書きへの関心が高まる



いつの間にか吐く息も白くなり、秋の深まりを感じる頃となりました。秋は「食欲の秋」「スポーツの秋」と何事にも取り組みやすく、集中しやすい季節。「読書の秋」ならぬ「読み聞かせの秋」として親子でじっくり、豊かな心を育む絵本の時間を楽しんでみてはいかがでしょうか。



年齢別の目標

乳児(0～2歳)

- 1期：絵と読み手の語り掛けに興味を覚え、絵本に関心をもちます。
- 2期：絵本を楽しむ好奇心が芽生えます。
- 3期：絵と現実が体験を通して、少しずつ一致する。
- 4期：イメージが膨らみ、次のページに現れることを期待して見るようになる。

幼児(3～6歳)

- 前期：色・形・大きさ・表情・音・動き・言葉を認識する
- 後期：色・形・大きさ・表情・音・動き・言葉を想像する



今月の推奨絵本

もりのおふろやさん

作・絵とよかかずひこ ひさかたチャイルド

2歳から



ある日のこと、森の動物たちが温泉に入っていると、岩の向こう側で、かわいい赤ちゃん熊がママに抱っこされて露天風呂。「かわいいねえ」と言っているうちに…最後は驚きの展開が！みんなの心と体をあたためるお話です。

ちゅっ ちゅっ

作・絵 MAYA MAXX 福音館書店

パンダの親子も、ネコの親子も、イヌもウサギもゾウも、みんなそれぞれに「ちゅっちゅっ」とふれあいます。もちろん人間のお母さんとぼくも、たっぴり「ちゅっ」。赤一色で描かれた温かさ溢れる絵本です。

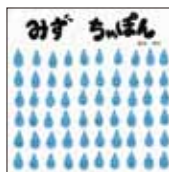


乳児向け

推奨絵本 実践の声

8月号
推奨絵本

みずちやぽん 作・絵 新井 洋行 童心社



エピソード 保育士が表紙を見せ「これ、なーんだ!」と問いかけると「あー、雨だ!!!」と答えるお子様たちです。絵本の「ざざあー」などを覚え、保育士と一緒に読んでいます。最初のページの「びちゃ」という言葉に「あーぬれちゃった!!!」と残念そうなお子様。その姿がとても可愛いです。

おすすめポイント 「びちゃ」「どっばーん」「ばた」「ぼと」など水の音を表す擬音が

沢山でてきて、普段生活の中でも水と関わる事が多いので、親しみを持って読める絵本です。

(手稲口イザル病院 こひつじ保育所より)



7月号
推奨絵本

ちよっとだけ 作 瀧村有子 絵 鈴木永子 福音館書店

エピソード 入園当初は、一番小さかったAちゃんももうすぐ2歳を迎えます。「ちよっとだけ」を何度も繰り返し見て、聞いていく中で、赤ちゃん目線からお姉さん目線に変わって行きました。毎日、お人形さんを赤ちゃん抱っこし、おっぱいをあげ、お洋服を着替えさせ、お熱を測り、ご飯を食べさせる。その姿は小さなお母さんのように見えます。そのAちゃんがお誕生日プレゼントとしてお願いしたもの。それは、絵本の中の赤ちゃんと同じ、青いお洋服を着た赤ちゃん。「おかあ(さん)のお腹に赤ちゃん居るの。」というAちゃん。「思いが届きますように。」と願った瞬間となりました。

(優和クリニック内スマイル保育所より)

